

# [エコ学] 2016年03月 ■ 環境省 「環境教育フェスタ」 聴講メモ



宛先；メンバー各位

件名；[エコ学] 2016年03月 ■ 環境省「環境教育フェスタ」 聴講メモ

いつもお世話になっております。 トーソー 新木です。

- ・西尾先生が、環境省主催の「環境教育フェスタ」にてエコ学活動事例のご講演をされましたので、ご報告いたします

## [開催概要]

- ・イベント名： 環境省「環境教育フェスタ」
- ・主催： 環境省（事務局：日本環境教育フォーラム）
- ・日時： 2016年03月4日（金）～5日（土）
- ・場所： 新宿NSビル（3J会議室）
- ・講師： 「エコ学」西尾先生、ズーラシア、京エコゾセンターの3団体
- ・参加者： 行政、学校、企業、NPOなど、地域で環境教育に携わる方

## [趣旨]

- ・環境教育は、何も学校だけで行われるものではありません。
- ・地域の環境学習施設、職場、そして家庭など、地域や生活のあらゆる場で行われるものです。

## [共通タイトル] 子どもが変わった～身近な場で行う環境教育～

- ・「エコが見える学校」における環境教育の事例
- ・環境教育の先、行動変容まで行き着いたかの評価事例紹介
  - 展示会配布バロティ → トクと思わないに変化？ → 意外な結果
  - お茶碗事例 → ものの大切さ・繕い → 給食食器の破損率低下

## [反応や感想]

- ・企業の環境教育について
  - 西尾先生のユーモアを交えた話術で、エコ学活動が受け入れられた
  - 環境教育団体の代表事例として選抜され、大きな成果になった
- ・環境省のご意向について
  - 環境教育の成果を求めているように感じました
  - 環境教育を通じて子どもが変わった、先生が変わった

## [環境省からの行政説明]

- ・環境省 環境教育推進室 池田室長補佐さま
- ・学校が変わった～ESD環境教育プログラム実証事業を通じて～
- ・ESDの視点を取り入れるとは？
  - 「わたし」から「みんな」へ
  - 「知らない」から「できる」へ
- ・E (いいね)      ～S (それなら)      ～D (できそう)

## [学校での環境教育・ESD実践のコツ]

- ①本当に伝えたいことを見つける
- ②先生がイメージできる事例研究・提供
- ③モチベーションが高まる発表の場を作る
- ④校長先生、教育委員会の了解を得る

以上よろしくお願ひ申し上げます

